
作成日：2006年10月29日

作成番号：20061029153442

作成者：伊東

自動組版について考える

—名刺や報告書の自動組版で事業展開が可能か—

自動組版について

自動的に組版されて出てくるなんてまるで夢のようです。

Net 技術の進歩とプリプレス技術の融合で、クライアントがネットで選び、原稿に手を加え、発注した時が版下の出来上がりです。

そんな時代が来しました。

名刺自動組版の考え方

名刺などは、各フィールド名が大体決まっています。

社名、部署名、肩書き、氏名、郵便番号、住所、TEL、FAX、メルアドなどですね。

これに、少々のフィールドがあれば、いろいろなデザインにフォーマット付けすれば良いわけで、(縦型+横型) X 3パターン位で6パターンも作っておけば良いでしょう。

しかし、体裁上フォントは無限にあります。もしPDFなどに加工してしまえば後で変更が大変です。

イラレのテンプレートに直接に文字を書き込んでしまえば大丈夫です。

幸いイラレ8はテキスト形式で中身を編集するにも簡単でわかりやすいです。

名刺の自動組版ではこのようにしてイラレ形式で作成しています。

多分 Adobe では推奨していないでしょうが、反則技を使っています。

しかしながら、文字の大きさや字間、書体を好みに合わせるには自動では上手くいきません。微妙な詰めや大きさなどは手作業で行います。そこが経験とノウハウを発揮できるプロの作業となります。

ですから、なんでも自動と言う訳ではありません、半自動でしょうか

同じフォーマット形式の名刺を大量に発注してくる大手クライアント様には大変有効な手段だといえます。

原稿を入力した時が版下で作成されているのですから・・・

更に、オプションなどを考えて、用紙の色、バックに写真など色々な展開が望めそうです。

当社では試行錯誤していますが、何か良いアイデアをお持ちの方はお知らせ下さい。

報告書自動組版の考え方

報告書はFAX送信依頼とか、見積もりのお知らせとか。原稿依頼など使用頻度がたくさんあります。

いままで、その都度作成し TeX で PDF 化して渡していたのですが、いつその事、自動組版システムに組み込んでしまおうと考えました。

L^AT_EX の組版ルールに沿って入力する必要が有りますが、画面にコマンド見本を出すことで簡単に作成できるように工夫しました。

もし、あなたが、初心者なら、このテキストをコピーして報告書作成テキストボックスへペーストするだけで求める PDF が手にはいるでしょう。

また、経験者なら、若干のコマンドを使って、もっと素晴らしい文章を作成できるでしょう

また、TeX 使いならこのサイトは必要ないかもしれません。

なぜ PDF なのか

今、最も注目されている便利な書類形式は PDF です。どんなパソコンでも世界中どこでも体裁が崩れずそのまま、あるがままに見ることが出来ます。

また、改ざん防止もありますし、セキュリティーなどにも配慮されています。

印刷現場でも PDF を出力できます、また、印刷適正をチェックし最適な PDF 形式 (PDF / X 1 - A 2 0 0 1) などが使われています。

そして、なによりも容量が小さい事は持ち運び (転送、添付) などネットを通してのやりとりに大変便利です。

印刷機能も驚くほど充実しています、

TeX について

OTF パッケージを使用しています。これはオープンタイプフォントを使用し Adobe グリフの機能を甘受したためです

下記は外字の表示を囲み罫で行ってみました。

①⑩⑮⑤⑧⑩⑩
①⑩⑮⑤⑧⑩⑩このような囲み文字
邁邊邊邊邊邊邊邊邊
邊邊邊邊邊邊邊邊
このような外字もあります